

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は2022年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項により行う。

2 練習について

補助競技場を利用し別紙「練習会場使用上の注意事項」に基づき練習することができる。開場は10時からとする。ただし、ジュニアレースおよび記録会の部の参加者は14時15分までとし、出場種目の招集完了後は再入場できない。9.98CUPおよびナショナルレコードチャレンジの参加者は13時30分から19時までとする。

3 招集について

(1) 選手招集所について

① ジュニアレース、記録会の部と9.98CUP予選は、本競技場第4ゲート(100mスタート側)内側の選手待機場所に設ける。

② 9.98CUPの決勝およびナショナルレコードチャレンジの出場者は本競技場室内走路内正面玄関側に設ける。

(2) プログラム記載の招集開始時刻までに招集場所に集合すること。招集開始時刻より点呼を開始し、競技者本人がアスリートビブス・スパイク・商標等の確認を受けること。招集完了時刻に遅れた選手は、その競技種目に出場できない。

(3) トラック競技出場者は、点呼を受けた後にレーンナンバーカードを受け取り、腰部に貼り付けること。

(4) 招集所から競技場所への移動は、係員の誘導に従うこと。

(5) 棄権をする場合は、招集開始時刻までに「欠場届」に必要事項を記入し、招集所に提出すること。

(6) 競技規則「競技者に対する助力」として競技区域内に持ち込みが禁止されている携帯電話等を招集の際に持ち込まないこと。もし、持ち込んでしまった場合は、必ず招集所の係員に預けること。

4 アスリートビブスについて

(1) 記録会と9.98CUP100m予備予選出場者は、日本陸連選手登録時に配布されているアスリートビブス(ナンバーカード)を背・胸部に貼り付けて参加すること。

(2) 9.98CUP各種目予選とナショナルレコードチャレンジ出場者は、主催者が用意するアスリートビブス(ネームカード)を着用する。

(3) トラック競技出場者には招集時に主催者が配布する腰ナンバー標識を右腰に貼付すること。

5 競技について

(1) 9.98CUPのトラック種目は24名で予選(3組)を行い、各組2着とそれ以外の記録上位者2名の8名で決勝レースを行う。

(2) 9.98CUP100mの予備予選(19日)はタイムレースとし、上位6名が予選に出場できる。資格記録上位18名はシード出場とし、予選からの出場とする。

(3) 走幅跳は、男女1ピットずつで実施し、4回の試技とする。

(4) やり投げはフィールドBゾーン(100mスタート側)で実施し、4回の試技とする。

(5) ジュニアレースと記録会は、種別ごと(低学年・中学年・高学年・中学生・一般)のタイムレースとする。

6 競技用具について

(1) 原則として会場備え付けのものを使用する。

- (2) 走幅跳とやり投で、助走路に使用できるマーカーは、主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。個人所有物は使用できない。
- (3) 競技場に備え付けられていない「やり」ならびに数の少ない「やり」については、持ち込みを認める（※日本陸連検定品に限る）。その際、希望者は競技開始時刻の1時間前から招集開始時刻までに、本競技場室内走路内の「9.98CUP・NRC選手受付」に持ち込む「やり」とともに「投てき用具検査申請書」を提出すること。また、受け付けた「やり」については「投てき用具預り証」を発行する。そして、その種目の競技終了後には「9.98CUP・NRC選手受付」で「投てき用具預り証」を確認のうえ返却する。
なお、検査に合格した投てき用具については、一括借り上げし、参加競技者間で共有できるものとする。競技場備え付けの「やり」については、下記「10 福井運動公園陸上競技場投てき用具(やり)一覧」を参照のこと。
- (4) スパイクシューズのピンの数は11本以内で長さは9mm以下とする。また、スパイクの先端近くで長さの半分は4mm四方の寸法に適合するものとする。
- (5) シューズの靴底（ソール）の厚さについては、WA規則TR5のルール再改定に準ずる。
 - a 靴底厚計測は招集時に招集所にて実施する。
 - b 事前に下記よりWA承認シューズリストを確認すること。
日本陸連公式サイト(jaaf.or.jp)：競技運営委員会
【WA承認シューズリスト】https://www.jaaf.or.jp/files/upload/20200815_102058.pdf
※出場種目欄に『YES』と記載のモデルのみ使用することができる。

7 入退場について

- (1) 9.98CUPトラック競技決勝出場者は、点呼後、正面玄関ホール前のゲートをくぐって入場し、スタート準備を行う。スタート直前に選手の紹介をする。
- (2) 走幅跳出場者は、点呼後、公式練習を行ってから正面玄関ホール前のゲートをくぐって入場し、選手の紹介をする。
- (3) やり投出場者は、点呼後、公式練習を行ってからやり投ピットで整列し選手の紹介をする。
- (4) 9.98CUP出場者は、競技終了後、フィニッシュ地点横南倉庫内(ミックスゾーン)を通過して選手待機場所へ戻る。決勝での優勝者は南倉庫入口付近でインタビューを受けてから選手控え場所へ戻る。
- (5) ジュニアレース出場者は、フィニッシュ後フィールド内通路を通過して選手待機場所に戻り、荷物を持って第4ゲートから退場する。
- (6) 記録会出場者は、フィニッシュ後第1ゲート付近で荷物を受け取って退場する。

8 表彰について

- (1) 9.98CUP、ナショナルレコードチャレンジの各種目3位入賞者は、男子100m決勝後に表彰を行う。対象者は19:25までに、9.98CUP決勝・ナショナルレコードチャレンジ選手招集所に集合すること。競技役員誘導のもと正面玄関ホール前のゲートをくぐって表彰場所に移動し、表彰を受ける。
- (2) ジュニアレース・記録会の部各種目1位の入賞者は、賞状を準備しているので、成績発表後に総合案内所に受け取りに来ること。

9 その他

- (1) 競技中や練習中に発生した傷害については、応急処置のみ主催者で行うが、以後の責任は負わない。医務室は本競技場玄関ホールの横に設置する。
- (2) 助力については、日本陸連競技規則に則り禁止する。
- (3) メインスタンドでの立っての応援及びテント設営は禁止する。
- (4) 各チームのテントは本競技場芝スタンド裏側周辺緑地に設置すること。本競技場芝スタンド、補助競技場内、本競技場前円形芝生内、県営体育館周辺の設置は禁止する。また、補助競技場屋内走路内での待機休憩場所としての場所取りは禁止する。

- (5) 貴重品の管理は、各自・各チームで行い、不審者等の疑いがある場合は、早急に大会本部に連絡する。
- (6) チーム・個人で出されたゴミは、各自で責任を持って持ち帰る。
- (7) 報道等で撮影を行う場合は、必ず事前に各自で受付をして、主催者が用意したビブスを着用する。
- (8) 今大会で主催者または報道等で撮影された写真等を、来年度のプログラム等に使用することをご了承いただく。
- (9) 撮影対象が競技会主旨と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求められることがある。内容によっては退場を求められることがある。
- (10) 観戦をしている中で、人権侵害や競技運営に重大な支障をきたすような発言や、ヘイトスピーチと取られる発言・看板等の掲示等があった場合、または他の観戦者に多大な迷惑を掛けていると判断した場合は退場を求める。
- (11) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記のことに留意すること。
- ① 練習中や競技中以外はマスクを着用すること。
 - ② こまめに手洗い・洗顔または手指の消毒を行う。
 - ③ 3密回避行動を心がける。
 - ④ 声援は控え、拍手や手拍子での応援に努める。
- ※ その他、競技役員等からの指導・協力依頼があった場合は、ご協力をお願いします。

1 0 福井運動公園陸上競技場（9.98スタジアム）投てき器具(やり)一覧

や り	男子用	F 4 5 3 E	やり	スーパーDR	80m	4
		F 4 5 4 E	やり	ロングDR	70m	2
		F 4 5 5 E	やり	ミディアムDR	60m	3
		NC 7 6 0 A	やり	ノルディック	エアグライダー	1
		NC 7 6 1 A	やり	ノルディック	オービット	1
		NC 7 6 2 A	やり	ノルディック	チャンピオン	2
		NC 7 6 3 A	やり	ノルディック	スーパーエリート	1
		NC 7 6 4 A	やり	ノルディック	スーパーエリートクラシック	1
		NC 7 6 5 A	やり	ノルディック	マスター	1
		NC 8 2 8	やり	クラシック	90m (ネメト)	3
		NC 8 2 9	やり	クラシック	85m (ネメト)	3
	女子用	F 4 6 3 F	やり	スーパーDR	70m	3
		F 4 6 4 F	やり	ロングDR	60m	3
		F 4 6 5 E	やり	ミディアムDR	50m	3
		NC 7 7 1 D	やり	ダイアナスティール		2
		NC 7 7 2 D	やり	ダイアナクラシック	Flex6. 8	2
		NC 7 7 3 D	やり	ダイアナクラシック	Flex7. 2	2
		NC 7 7 4 D	やり	ダイアナクラシック	Flex7. 7	1
		NC 8 3 5 C	やり	クラシック	80m (ネメト)	3
NC 8 3 6 C	やり	クラシック	75m (ネメト)	3		